

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

宇部っ子・若者 未来応援プロジェクト

2 地域再生計画の作成主体の名称

宇部市

3 地域再生計画の区域

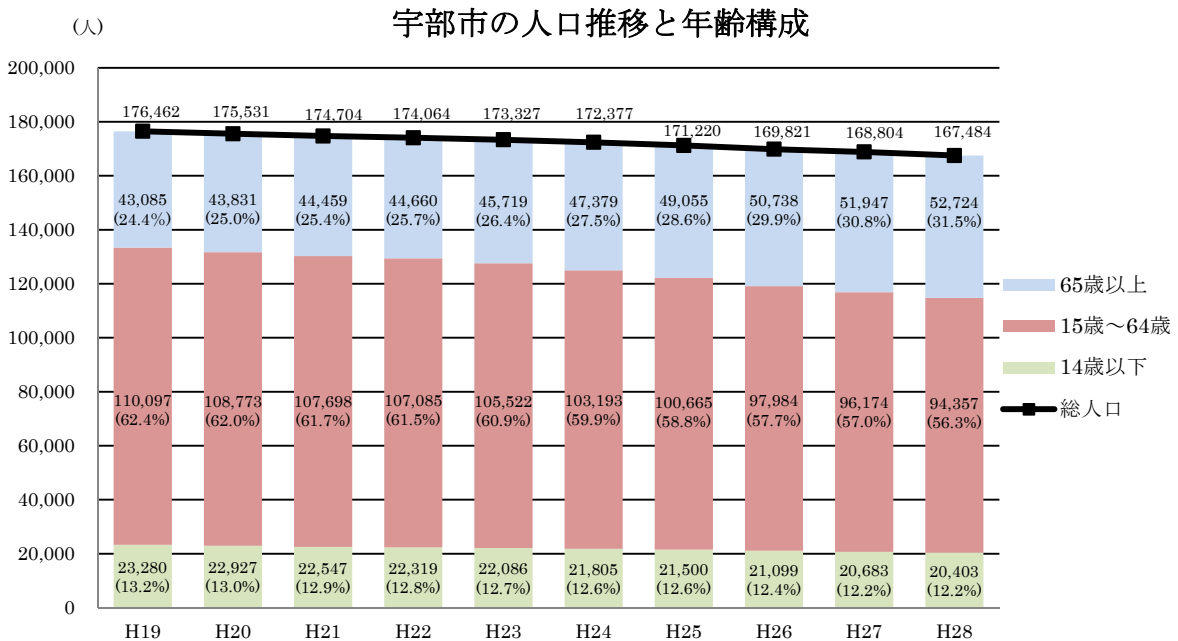
宇部市の全域

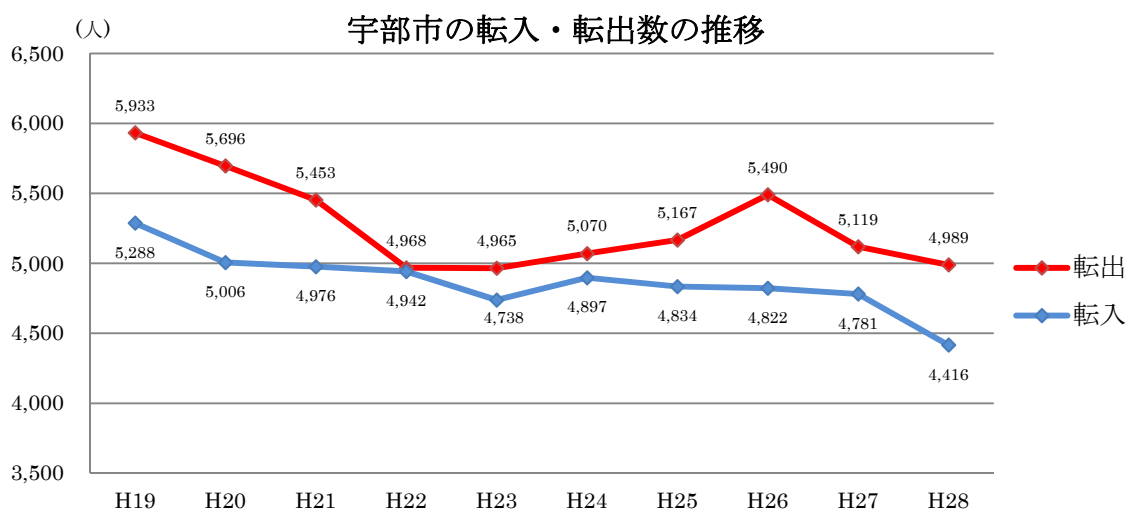
4 地域再生計画の目標

4-1 地域の現状

宇部市は、瀬戸内海に面した温暖な気候と、海や山など豊かな自然環境に恵まれ、化学工業都市として発展を遂げてきた。また、市内には、山口宇部空港や高速道路をはじめとした交通インフラ、高等教育機関、医療・福祉施設など、住環境が充実していることから、「地域の暮らしやすさ指標」(H27.3:経済産業省)において、本市は「30歳代の子育て世帯」で全国1,741市区町村の中で第7位と子育て世代が暮らしやすいまちとして評価されている。

しかしながら、近年、多くの自治体と同様、人口減少・少子高齢化の進行に直面し、特に、出産・子育て世代の転出が増加傾向にある。





4-2 地域の課題

人口減少・少子高齢化の進行により、地域のコミュニティ機能の希薄化、担い手不足が顕著となるなど地域の活力は減退しつつある。

また、核家族化やひとり親家庭が増加するなど、子育ての基礎となる「家庭」を取り巻く環境が変化し、子育てに対する不安感や負担感が増大している。

さらに、養育費や教育費など、経済的な理由により、子どもの個性を伸ばし、未来への可能性を育むことが困難な家庭も増えている。

このため、社会全体で、子育てを支える取組や、子ども・若者の健やかな成長を支える環境づくりを進めることが重要となってきた。

こうした環境づくりを、他の子育て支援や移住定住促進の取組と合わせて実施していくことにより、本市への移住定住を促し、子育て世代を中心に転出の抑制を図り、地域活力を高めていく必要がある。

4-3 目標

本計画では、総合戦略のもと、宇部市で育つ子ども・若者の「夢」実現に向けたチャレンジを積極的に応援し、大きな舞台・フィールドで活躍できる「宇部っ子」の育成を支援する。また、育成支援を通して、「夢」を抱きチャレンジすることの素晴らしさや、故郷宇部への愛着・誇りの醸成など、子どもたちの豊かな心を育む。

こうした取組を、他の子育て支援や移住定住促進の取組と合わせて実施していくことにより、子育てに温かい宇部市のイメージアップを図るとともに、転出超過数の抑制につなげていく。

さらに、長期的な構想として、子どもたちが宇部市から巣立っても、国内外でのチャレンジを終え、大人となって宇部市に戻り、自らの経験を生かし後進の育成に携わるなど、地域の牽引者の一人として、本市で豊かな生活を送る仕組みづ

くりを進めていく。

【数値目標】

事業	宇部っ子・若者 未来応援プロジェクト				年月
KPI	子ども・若者夢教室 特別イベント事業	トップアスリート・アーティスト育成事業		年間の転出超過数（転出数－転入数）	
	イベント参加者数	被支援者数	全国大会出場回数		
申請時	0人	0人	0回	576人	H 29.3
初年度	150人	0人	0回	360人	H 30.3
2年目	250人	2人	5回	360人	H 31.3
3年目	250人	2人	5回	340人	H 32.3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 (3) に記載

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

(1) 事業名：宇部っ子・若者 未来応援プロジェクト

(子ども・若者夢教室 特別イベント事業、トップアスリート・アーティスト育成事業)

(2) 事業区分：移住・定住促進

(3) 事業の目的・内容

(目的)

核家族化やひとり親家庭が増加するなど、「家庭」を取り巻く環境変化により、子育てに対する不安感や負担感が増大している。

人口減少・少子高齢社会においては、まち全体でまちの宝である「子ども」の未来への可能性を育むことが求められている。

宇部市で育つ子ども・若者が、その可能性を最大限に発揮し、大きな舞台・フィールドで活躍できるよう、それぞれが抱くトップアスリート・アーティストなどへの「夢」実現に向けたチャレンジ精神を醸成する。

こうした子ども・若者の健やかな成長を支える環境づくりを地域全体で進めるとともに、本市が今後とも取り組む、子どもにかかる医療費の充実や相談・支援機能の充実、あるいは、UIJターンを奨励する助成金の交付や受入体制の充実など、子育て支援や移住定住促進の取組と合わせ、広く市内外にPRすることにより、故郷宇部への愛着と宇部市への移住定住を促進する。

(事業の内容)

◎子ども・若者夢教室 特別イベント事業

スポーツ関連については、平成26年10月に発足した、スポーツに関する情報・人財・関係団体をつなぐネットワーク組織「宇部市スポーツコミッション」が、また、芸術関連については、「宇部市文化創造財団」が実施主体となり、市内中学生以上を対象とした「子ども・若者夢教室特別イベント」を開催する。

特別イベントでは、実績・知名度の高いトップアスリート又はトップアーティストによる、子ども達への実技指導や講話等を実施し、「夢」を抱きチャレンジすることの素晴らしさなど、子どもたちの豊かで強い心を育む。

なお、宇部市は、それぞれの実施主体と連携し、事業を構築する。事業は実施主体により実施運営し、宇部市はその事業費を全額補助する。

◎トップアスリート・アーティスト育成事業

スポーツ分野については、「宇部市スポーツコミッション」が、芸術分野については、「宇部市文化創造財団」が実施主体となり、スポーツや芸術等の面で実績のある若者に対して、国内・外の遠征費や合宿費、コーチ招聘費用など、技術向上につながる活動費を支援する。

また、支援を受けた若者による年少者への指導教室を開催する。

支援者の選定にあたっては、選考基準を設けるとともに、外部委員を含めた審査会を設けるなど、公平・公正な対応を確保する。

なお、宇部市は、それぞれの実施主体と協議のうえ、当該年度の支援人数、支援額などを決定する。事業は実施主体により実施運営（活動費を助成）し、宇部市はその事業費を全額補助する。

(各年度の事業の内容)

子ども・若者夢教室 特別イベント事業

初年度) トップアスリートとして、オリンピックへの出場など、国内外で活躍する選手を本市に招聘し、市内の中学生を対象とした特別イベントを実施。

- 2年目) トップアスリート(種目未定)及びトップアーティスト(分野未定)を本市に招聘し、市内の中学生以上を対象とした特別イベントを実施。
- 3年目) トップアスリート(種目未定)及びトップアーティスト(分野未定)を本市に招聘し、市内の中学生以上を対象とした特別イベントを実施。

トップアスリート・アーティスト育成事業

初年度) 支援制度の構築(選考基準策定、外部委員を含める審査会の設置)、支援対象者のリサーチ

- 2年目) 支援対象者募集・選考、対象者の活動費を支援、対象者による指導教室の開催
(支援する活動費)

全国規模以上の大会に参加するための参加費、宿泊費等の遠征費、技術向上に資する合宿費や指導者招聘費用、その他技術向上のための活動費として審査会が認めた経費

- 3年目) 支援対象者募集・選考、対象者の活動費を支援、対象者による指導教室の開催
(支援する活動費)

全国規模以上の大会に参加するための参加費、宿泊費等の遠征費、技術向上に資する合宿費や指導者招聘費用、その他技術向上のための活動費として審査会が認めた経費

(4) 地方版総合戦略における位置づけ

平成27年10月に策定した「総合戦略」においては、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標の一つとし、地域と連携した教育環境の充実として、地域の将来を担う子どもたちに対する様々な学びの機会の提供や、子どもたちが夢を抱き、文化活動やスポーツ活動に取り組める環境づくりを進めていくこととしている。

また、「新しい人の流れをつくる」を基本目標として、若者・子育て世代等のU I Jターンを促進するため、宇部市の充実した医療環境や教育環境など、まちの魅力や暮らしやすさを積極的にPRすることとし、目標指標の一つを「転出超過数」とし、その抑制を図ることとしている。

本プロジェクトは、「総合戦略」の取り組みに合致し、目標の達成に寄与するものである。

(5) 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

事業	宇部っ子・若者 未来応援プロジェクト				年月
KPI	子ども・若者夢教室 特別イベント事業	トップアスリート・アーティスト育成事業		年間の転出超過数（転出数－転入数）	
	イベント参加者数	被支援者数	全国大会出場回数		
申請時	0人	0人	0回	576人	H 29.3
初年度	150人	0人	0回	360人	H 30.3
2年目	250人	2人	5回	360人	H 31.3
3年目	250人	2人	5回	340人	H 32.3

(6) 事業費

(単位：千円)

子ども・若者夢教室 特別イベント事業	年 度	H29	H30	H31	計
	事業費計	1,000	2,000	2,000	5,000
区 分	負担金、補助及び交付金	1,000	2,000	2,000	5,000

トップアスリート・アーティスト育成事業	年 度	H29	H30	H31	計
	事業費計	0	1,000	1,000	2,000
区 分	負担金、補助及び交付金	0	1,000	1,000	2,000

(7) 申請時点での寄附の見込み

年 度	H29	合計
法人名	(株) HIBIKI IP Management	
見込額	100 千円	100 千円

(8) 事業の評価の手法 (P D C A サイクル)

(評価の手法)

事業手法やK P I等を有識者(産学官金労言及び市民団体等)で構成する宇部市地方創生推進協議会に報告し検証する。

検証結果を踏まえて、次年度の事業手法を改良することとする。

(評価の時期・内容)

毎年度、6月に事業実績を取りまとめ、6～7月に宇部市地方創生推進協議会を開催し検証する。検証結果を踏まえ次年度の取組方針を決定し、10月に開催する同協議会に報告し了承を得、予算措置等を進める。

(公表の方法)

事業のK P Iを含む事業実績については、検証後速やかに宇部市ホームページ上で公表する。

(9) 事業期間

平成30年1月～平成32年3月

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 子育て支援

(ア) 子育て支援拠点事業、子どもの遊び場づくりの推進

事業概要：子育て支援情報や遊びの場の提供、育児相談など子育て支援を推進する拠点の運営や遊び場づくり活動への助成

実施主体：宇部市

事業期間：平成8年度～

(イ) 子どもにかかる医療の充実

事業概要：乳幼児医療、子ども医療、ひとり親家庭医療及び養育医療に

係る医療費の自己負担の全部又は一部を助成

実施主体：宇部市

事業期間：平成 21 年度～

(ウ) 病児・病後児保育の推進

事業概要：病氣中や回復期にあり、家庭での保育や集団保育ができない
児童の一時保育を小児科医院で実施

実施主体：宇部市

事業期間：平成 12 年度～

(2) 移住定住促進の取組

(ア) 宇部市U I J ターン奨励助成金

事業概要：U I J ターンの際の引越費用、不動産仲介手数料及び家屋改
修費用の半額を助成

実施主体：宇部市

事業期間：平成 27 年度～

(イ) 新卒保育士就職支援助成制度

事業概要：本市で常勤の保育士として就職する新規卒業者に対して、就
職支度金を助成

実施主体：宇部市

事業期間：平成 29 年度～

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成 32 年 3 月 31 日まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

有識者（産学官金労言及び市民団体等）で構成する宇部市地方創生推進協
議会に報告し検証する。

検証結果を踏まえて次年度の事業手法の改良とあわせ、より有効な事業の
構築を検討することとする。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

毎年度、6～7 月に宇部市地方創生推進協議会を開催し、目標の達成状況を
報告し検証する。検証結果を踏まえ次年度以降の取組方針を決定する。

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

目標の達成状況については、検証後速やかに宇部市ホームページ上で公表
する。